

WTW-HR821RFH-V5

取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

安全上のご注意

警告

煙が出ている、異臭がするときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

コード類・ケーブル類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

内部に異物が入っていないでください。金属類や、可燃物が内部に入っている場合は、すぐにコンセントから抜いてください。ケーブルが破損した場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。

ご使用になるとき

修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の分解・改造をした形跡があるとき、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。

内部に異物が入っていないでください。金属類や、可燃物が内部に入っている場合は、水辺での使用はしないでください。

強い振動を受けてしまったような場合は、火災・感電の原因となります。

航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置をするとき

野外や風呂・シャワー室など、湿気の多い所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。

上物を置かないでください。金属類や、花瓶・コンソール・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因となります。

本機は、振動の無い安定した場所に設置して下さい。振動を与えると、故障の原因となります。

加湿器やストーブなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。

本製品を作動させながら移動・持ち運ぶしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

注意

温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、本機の接続を全て外していただき、接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となることがあります。

Aコネクタについて

Aコネクタの電源プラグは家庭用交流100Vのコネクタに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

Aコネクタを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。

Aコネクタの電源コードには、傷つけたり、延長するなど加工をしたり、加熱したりしないでください。

Aコネクタの電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。

Aコネクタの電源プラグの刃や、刃の取り付面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。

充電中のAコネクタにふんごんをかけたリ、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。

濡れた手でAコネクタの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。

Aコネクタの電源プラグをコネクタから抜くときは、コードを引っ張らないでください。火災・感電の原因となります。

Aコネクタは、指定のものを使用してください。指定以外のAコネクタ・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。

長期間ご使用にならない場合は必ずAコネクタをコネクタから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。

バッテリー(別売)について

Aコネクタは本機以外の用途に使用しないでください。

Aコネクタの電源はコネクタの奥まで確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のもを使用すると、破裂・発火の原因となります。

バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。

バッテリーパックの近く(1m以内)に、金属や水気のあるものを置かないでください。電極(＋端子と－端子)に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。

バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。

バッテリーパックが本体から取り外れてしまった場合は、すぐに電源を切ってください。

免責事項について

バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件での使用による生じた損害に一切責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

※取扱説明書の記載内容を守らないことよって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

本製品とは、当てはまらない項目もございます。

コントロール操作

本製品のメニューの操作及びメニュー操作は

コントロールメニューもしくはリモコンで操作可能です

初期設定は カメラID 1(番号) プロトコル PELCO-D
ボート 2400に設定されています

カメラメニュー表示 95→CALL

カメラメニューの操作ボタン

ズーム:TELEボタンでズームINします

ズーム:WIDEボタンでズームOUTします

カメラ操作(メニュー表示時)

上移動:レバーを上を上に倒します

下移動:レバーを下に倒します

数値変更:レバーを右に倒します

数値変更:レバーを左に倒します

決定:95→CALL

カメラID(番号)変更

コントロールメニューの操作で変更可能です

95→CALL→システム→通信→カメラIDを変更したい番号に変更

変更したい番号は 1～255の範囲で設定してください

ボート変更

コントロールメニューの操作で変更可能です

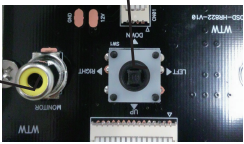
95→CALL→システム→通信→ボートを変更

変更したいボートは コントロールメニューと同じ設定にしてください

※カメラIDとボートの変更はコントロールメニュー側で操作すると

コントロールメニューもその都度変更してください

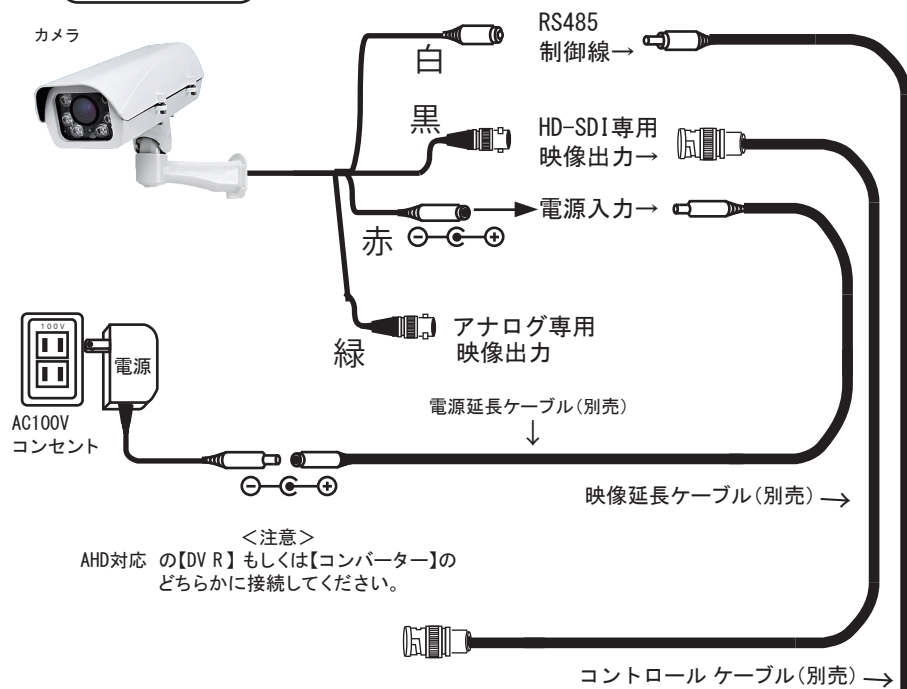
ボタン



映像確認用端子

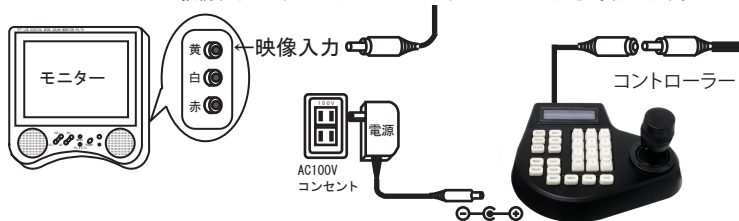
上移動ボタン
下移動ボタン
左移動ボタン
右移動ボタン
カメラメニュー表示ボタン
SETボタンの中心を押し込むを押すと、メニューが表示されます。メニュー表示中の各ボタンの動作です

基本接続



※本製品はカメラのみです
接続図の部品や機器は別売です

<注意>
この接続図は、一般的な例の1つです。
接続するカメラ・モニター・システムなどによっては大きく変化します。



目次

安全上のご注意

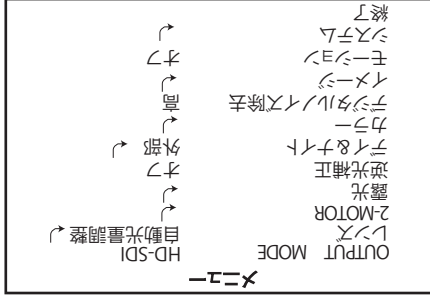
目次	_____	P2
メニュー設定	_____	P3
①OUTPUT MODE	_____	P3
②レンズ	_____	P3
③2-MOTOR	_____	P3
④露光	_____	P4
⑤逆光補正	_____	P4
⑥デイ&ナイト	_____	P4
⑦カラー	_____	P4
⑧デジタルノイズ除去	_____	P5
⑨イメージ	_____	P4
⑩モーション	_____	P4
⑪システム	_____	P4
接続図	_____	P5

RS485付属ケーブル

付属のケーブルはカメラを複数台で使用する時やレコーダーと使用する時に必要になるケーブルです。コントローラー側のRS485配線に使用してください。カメラ1台とコントローラーで使用する場合は使用しませんので複数で使用する時に保管してください。



SETUPメニューをタッチを押すと下記のメニューが表示されます
本製品の各設定は、下記のメニュー画面で設定して下さい



※カメラのケーブリングについて
リモコンはメニュー操作と
ズーム機能が使用できます
上下左右の移動は使用できません

OUTPUT MODE 本製品はHD-SDIに設定されており、

LINS 本製品は自動光量調整に設定されており、

2-MOTOR LINSのピント調整の設定ができます

露光 「露光」選択中にSETUPを押すと、下記の内容が設定可能になります

明るさ：明るさの調整ができます

シャッタースピード：シャッタースピードの調整ができます

デジタルスロモーション：高感度モードが使用できます

オートゲインコントロール：ゲインの調整ができます

逆光補正 撮影する際に逆光の状態の場合、カメラの露出をアラスして
適正な露出となるよう自動的に調節する機能です

フェイス/オート フェイス機能 カラー / 白黒 / オート / オート(外部)
カラー固定や白黒固定をしたい場合は 変更してください

通常は オートで使用してください

ホワイトバランス ホワイトバランスの調整
本製品はオートで使用してください

デジタルノイズ除去 オフ / 高 / 中 / 低 から選択できます
暗い時の映像ノイズを除去します

カラー AMB：ホワイトバランスの調整ができます

彩度：彩度設定ができます

イメージ：フリック：上下反転します

デジタルズーム：デジタルズーム固定ができます(×8)

ACE：明る比の調整機能が使えます

曇り除去：画面に曇りが生じた場合に除去します

シーテイング：明るのコントラストの調整ができます

ドライバシー：ドライバシーゾーンが設定できます

モード：本製品では使用しません

シフト：言語や出力設定などができます

通信：カメラIDとホーローを設定できます

IMAGE RANGE：USERで使用してください

出力モード：1080Pと720Pの切り替えができます

色空間：HD-OBGRで使用してください

フレームレート：30FPSで使用してください

CVBS：NTSCとPALが選択できます NTSCで使用してください

言語：JPN 日本語に設定されています

カラーパー：本製品では使用しません

SETUP：本製品では使用しません

リセット：決定ボタンを2秒以上押し込むと設定がリセットされます

終了

メニューを消して通常画面に戻ります